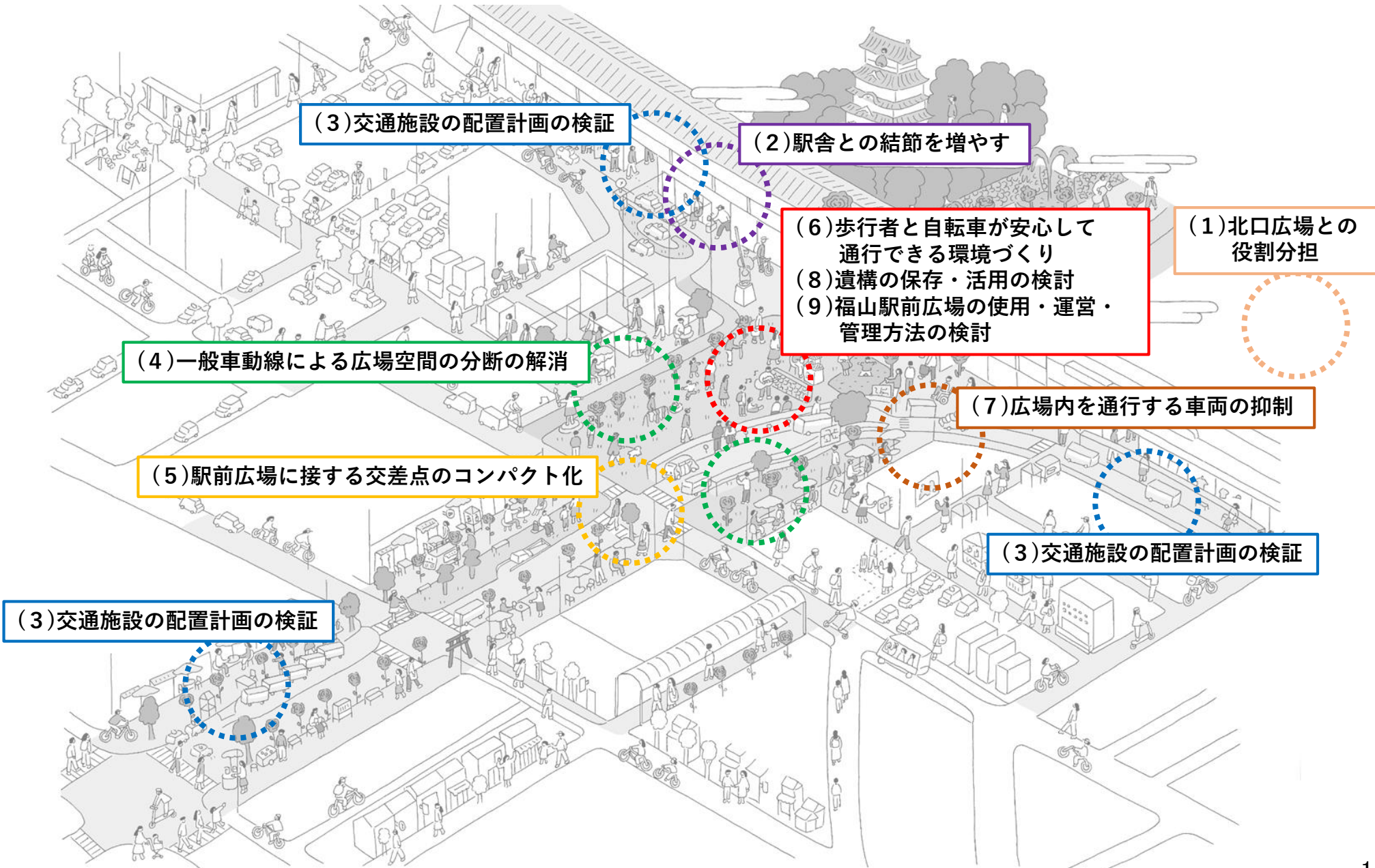


福山駅前広場の 課題の整理状況と検討の方向性

福山市 建設局 福山駅周辺再生推進部 福山駅周辺再生推進課

1. 課題の整理状況と検討の方向性



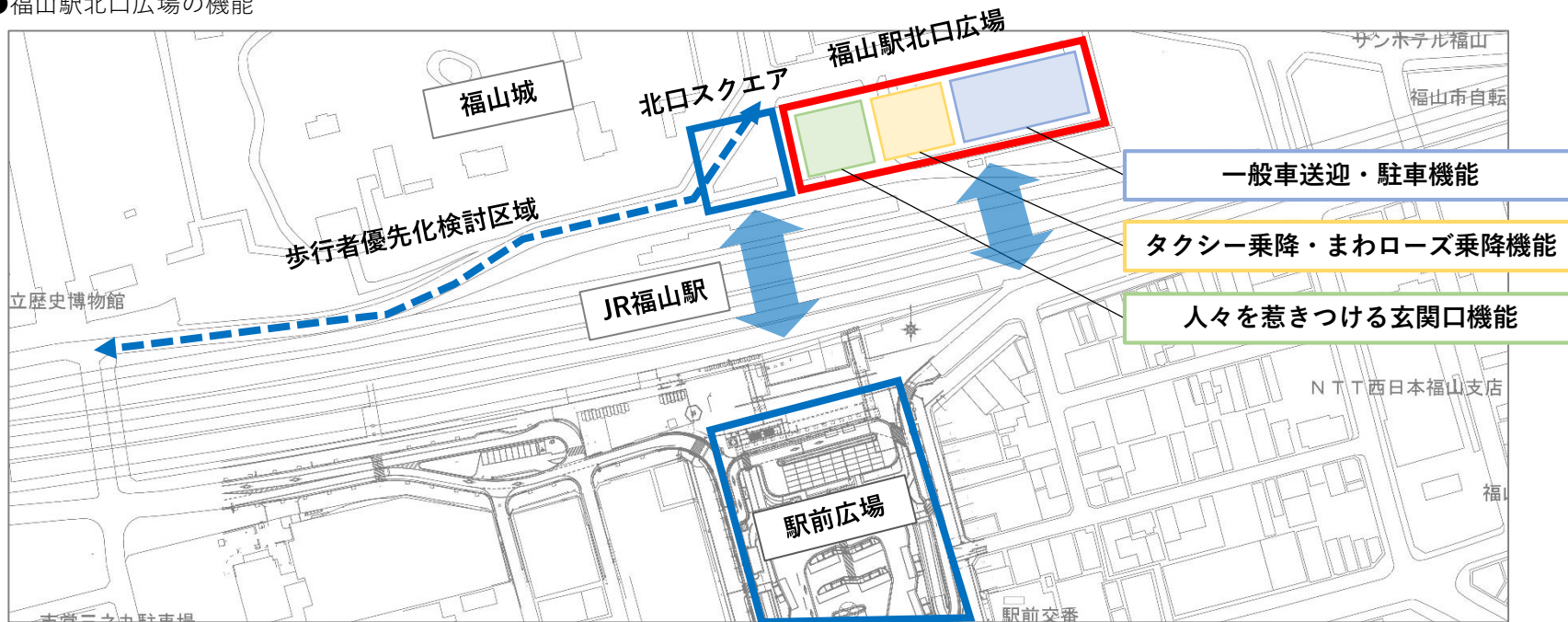
1. 課題の整理状況と検討の方向性

(1) 北口広場との役割分担

○課題

- 交通結節機能の維持・向上及び都市の広場機能の適正配置のため、北口広場との役割分担をしながら、駅前広場の機能の配置を検討する必要がある。

●福山駅北口広場の機能



※福山駅北口広場整備基本方針を参考に作成

○検討の方向性

- 福山駅北口広場整備基本方針に示している機能を前提としながら、駅前広場の機能の配置を検討する。

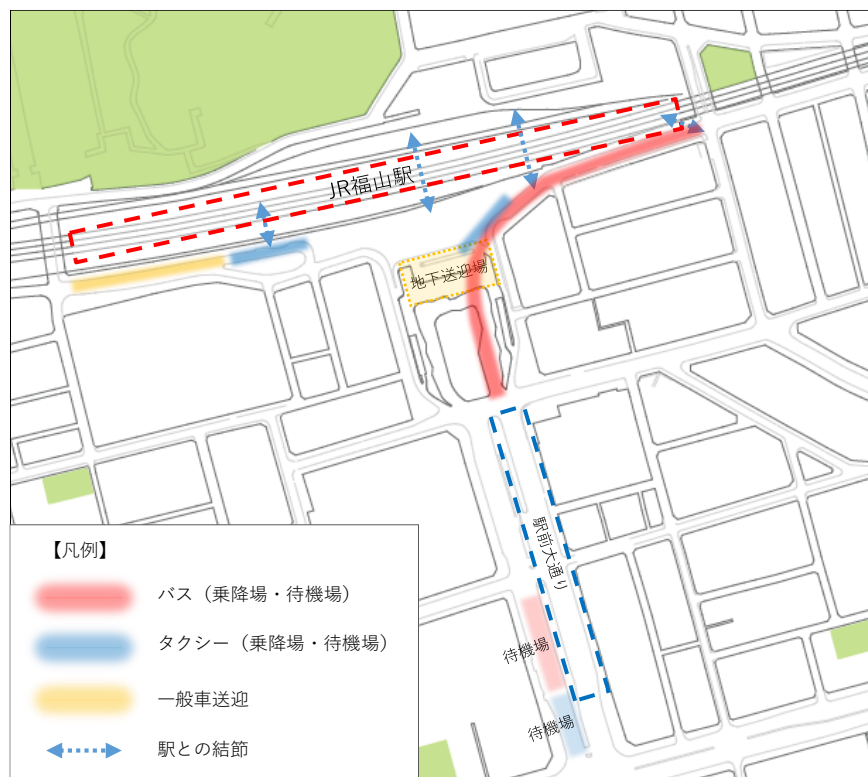
1. 課題の整理状況と検討の方向性

(2) 交通施設の配置計画の検証

○課題

- 交通結節機能の維持・向上のため、素案で示した交通施設の配置計画を検証する必要がある。

●各交通施設の配置場所（素案）



国土地理院の基盤地図情報をもとに編集・加工して作成

○検討の方向性

- 専門家や学識経験者，交通事業者を交えて，転回場や待機場の場所などを検討する。
- 待機場を広場外に配置し，待機場から駅前の乗降場へと路線バスやタクシーを配車する実証実験を行う。

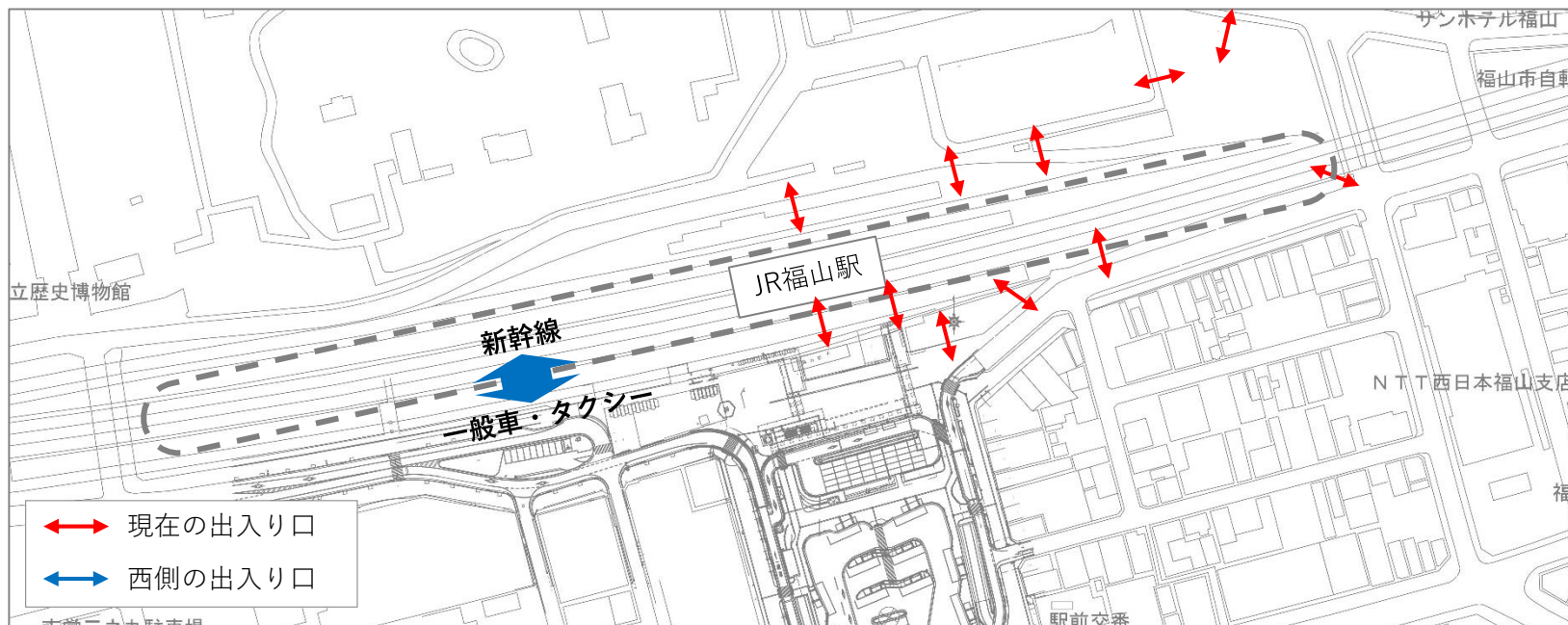
1. 課題の整理状況と検討の方向性

(3) 駅舎との結節を増やす

○課題

- 交通結節機能の維持・向上のため、駅舎との結節箇所を増やす必要がある。

●JR福山駅及びさんすて福山の出入り口



○検討の方向性

- JR福山駅の西側改札及び出入り口の設置にあたっての課題を整理する。

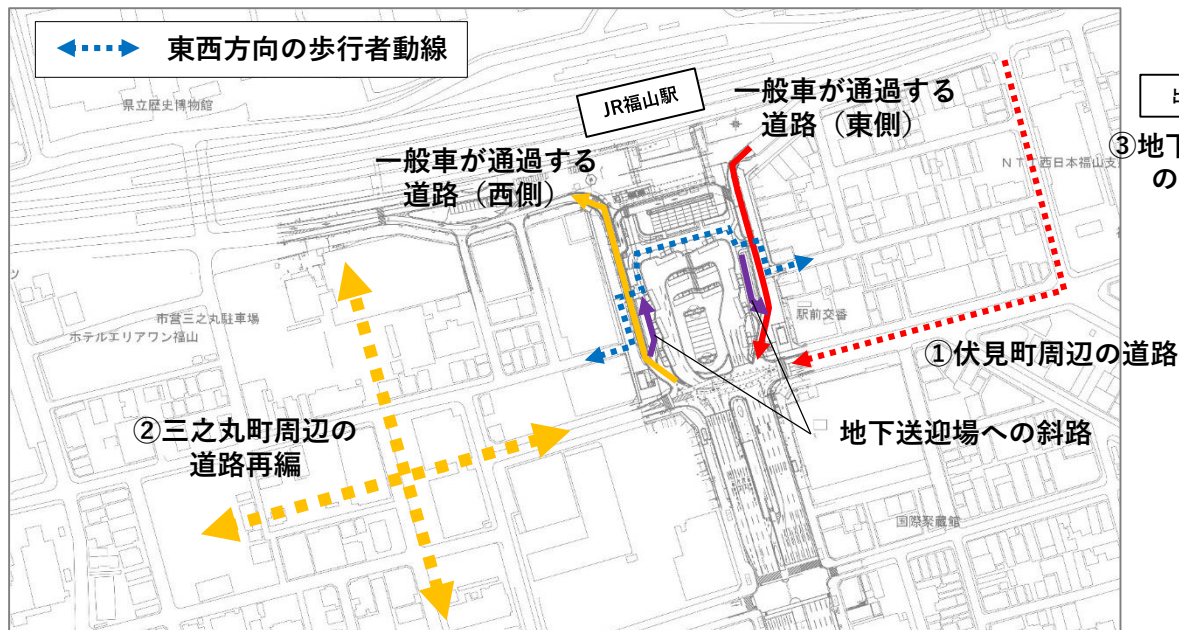
1. 課題の整理状況と検討の方向性

(4) 一般車動線による広場空間の分断の解消

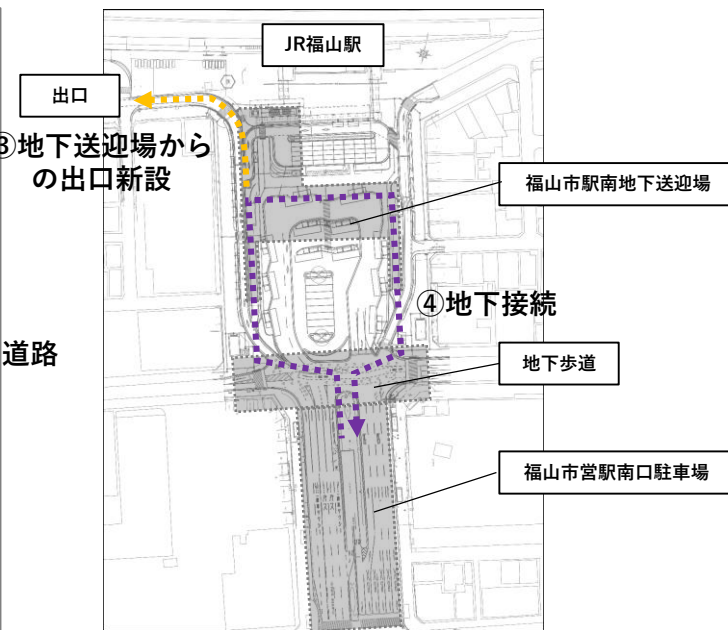
○課題

- 広場空間の確保や歩行者の利便性・安全性の向上のため、一般車動線による広場空間の分断の解消を検討する必要がある。

●一般車が通過する道路と地下送迎場への斜路



●地下接続の想定ルート



○検討の方向性

- 一般車が通過する道路（東側）や一般車が通過する道路（西側），地下送迎場への斜路の廃止にあたっては、当該道路の代替機能を確保することが必要となる。
- 一般車が通過する道路（東側）の代替機能は、**①伏見町周辺の道路**で確保することを検討する。
- 一般車が通過する道路（西側）の代替機能は、**②三之丸町周辺の道路再編**もしくは**③地下送迎場からの出口新設**で確保することを技術的な実現性とコストの観点から検討する。
- 地下送迎場への斜路の代替機能は、**④地下接続**で確保することを技術的な実現性とコストの観点から検討する。

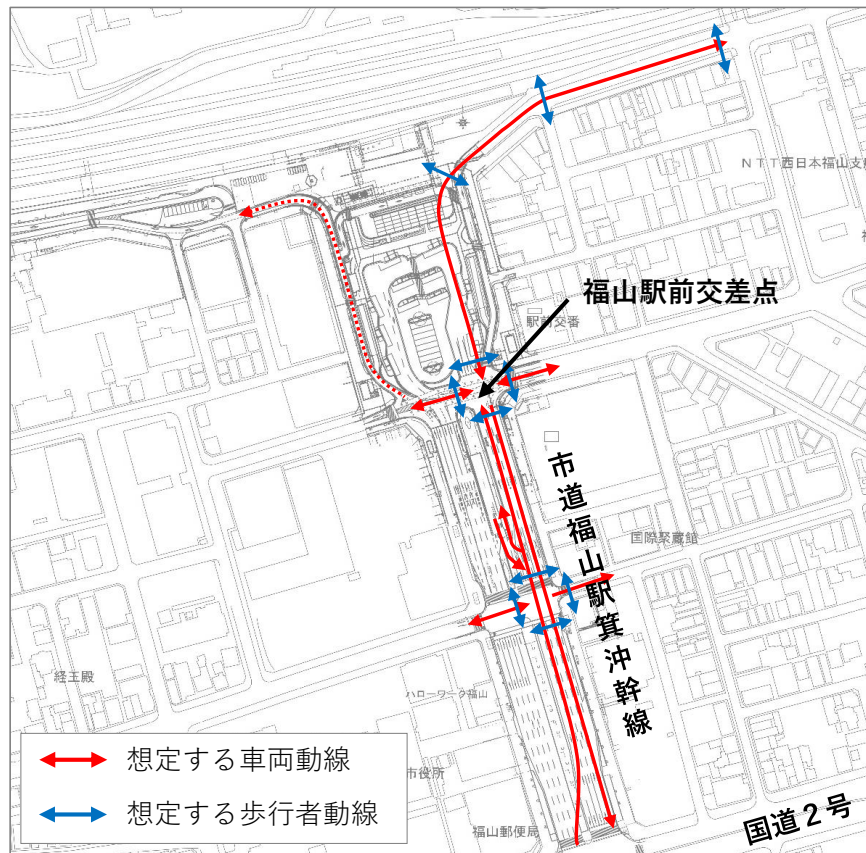
1. 課題の整理状況と検討の方向性

(5) 駅前広場に接する交差点のコンパクト化

○課題

- 広場空間の確保や歩行者の利便性の向上, 交差点内の複雑な交差を解消するため, 駅前広場に接する交差点(福山駅前交差点)をコンパクトにする必要がある。

●想定する車両動線と歩行者動線



○検討の方向性

- 駅前広場に接する交差点をコンパクトにして, 駅前大通り(市道福山駅箕沖幹線)の車線数を縮小した場合の交通処理について, 交通シミュレーションによる検証を行う。

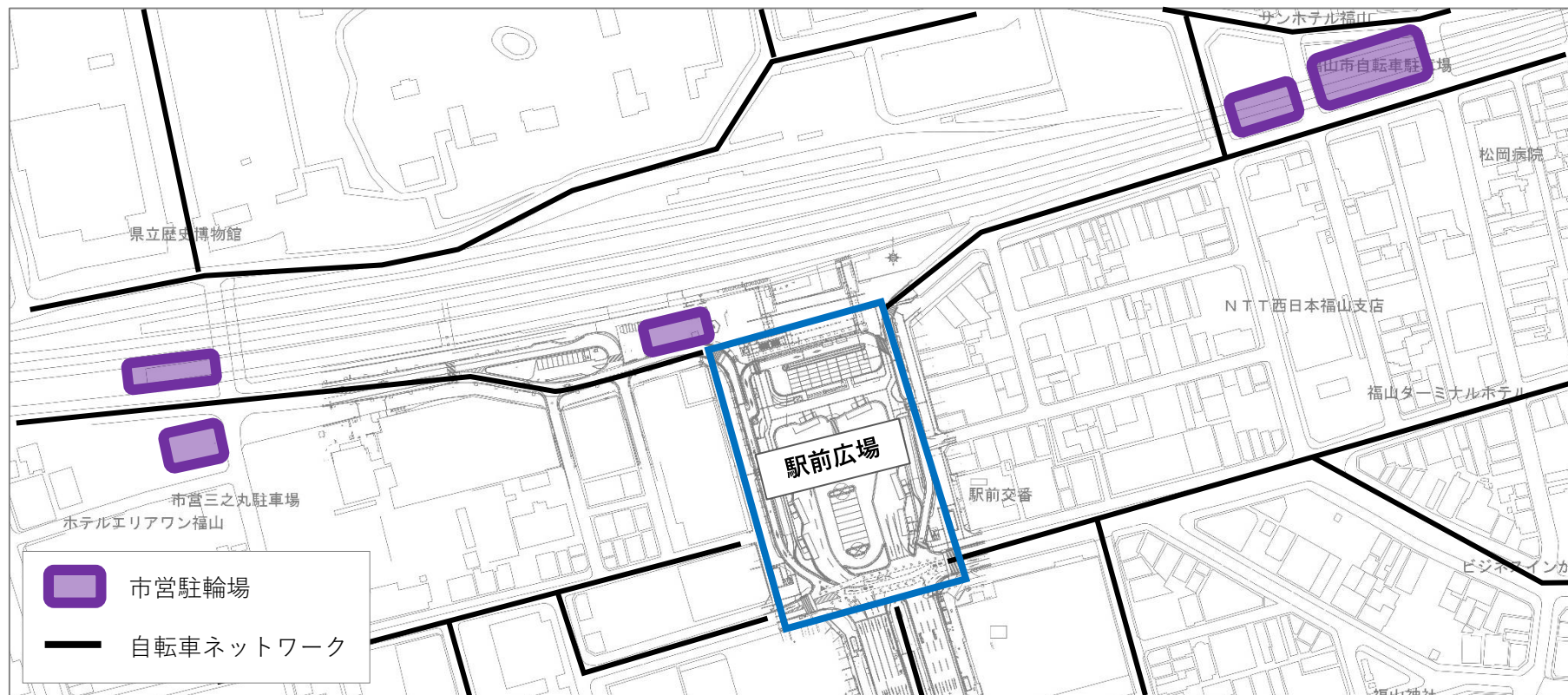
1. 課題の整理状況と検討の方向性

(6) 歩行者と自転車が安心して通行できる環境づくり

○課題

- 安全性の向上のため、歩行者と自転車が安心して通行できる環境をつくる必要がある。

●市営駐輪場と自転車ネットワーク



○検討の方向性

- 駅前広場内において、歩行者と自転車の交錯の危険性があるため、自転車施策の考え方と整合を図りながら、ハード・ソフト両面で対策を検討する。

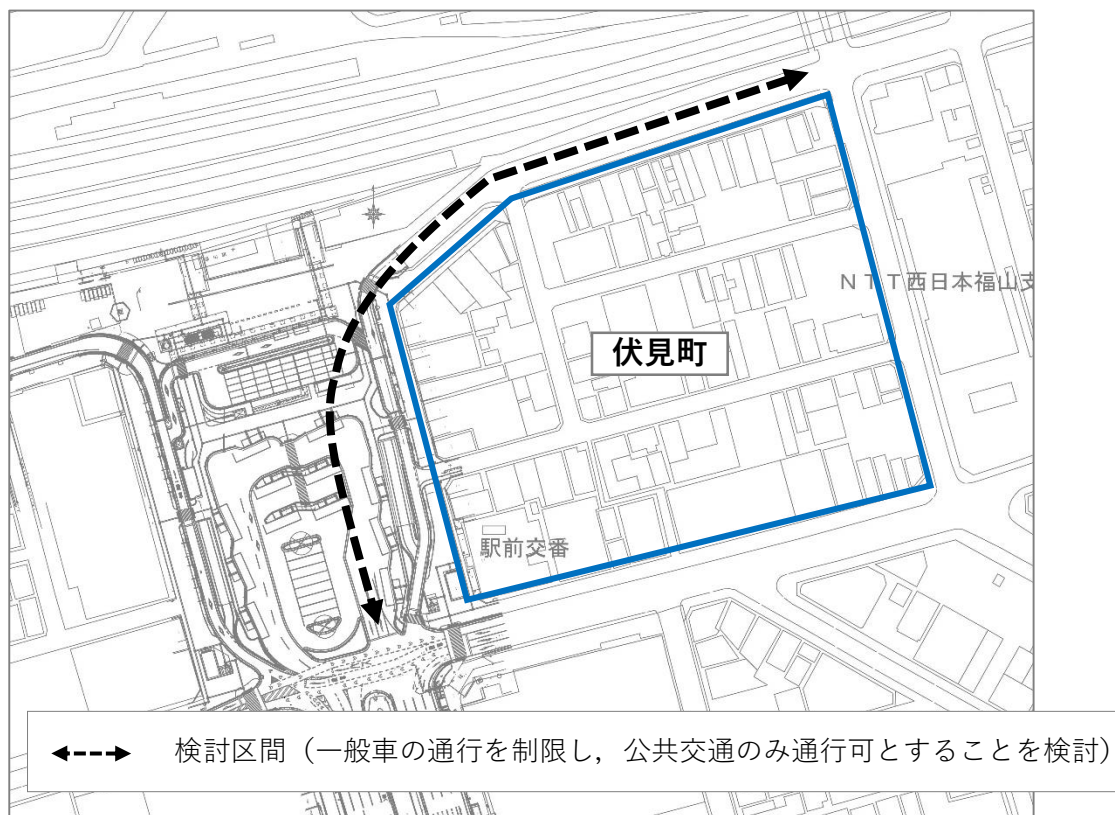
1. 課題の整理状況と検討の方向性

(7) 広場内を通行する車両の抑制

○課題

- 安全性の向上のため、広場内を通行する車両の抑制を検討する必要がある。

●広場内を通行する車両の抑制の検討



○検討の方向性

- 一般車の通行により、歩行者や公共交通との交錯の危険性があるため、伏見町へのアクセスを考慮しながら、一般車の通行制限を検討する。

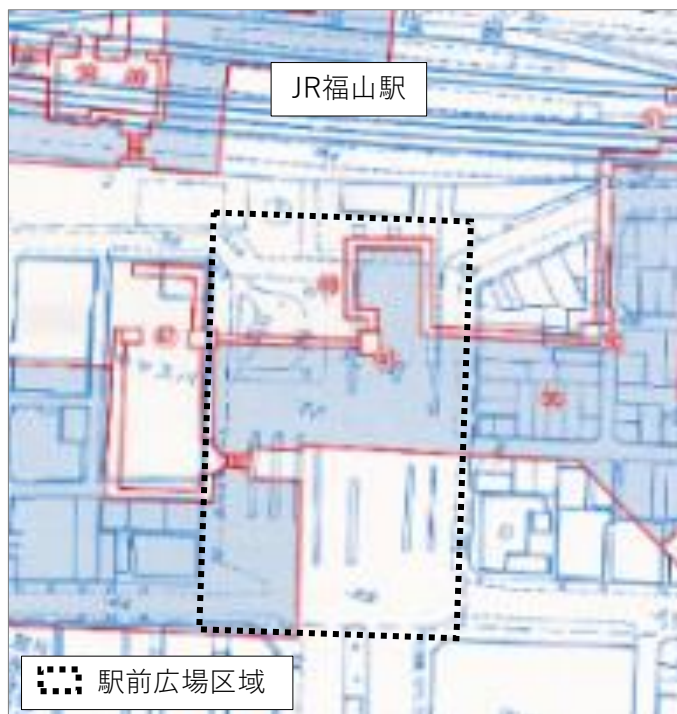
1. 課題の整理状況と検討の方向性

(8) 遺構の保存・活用の検討

○課題

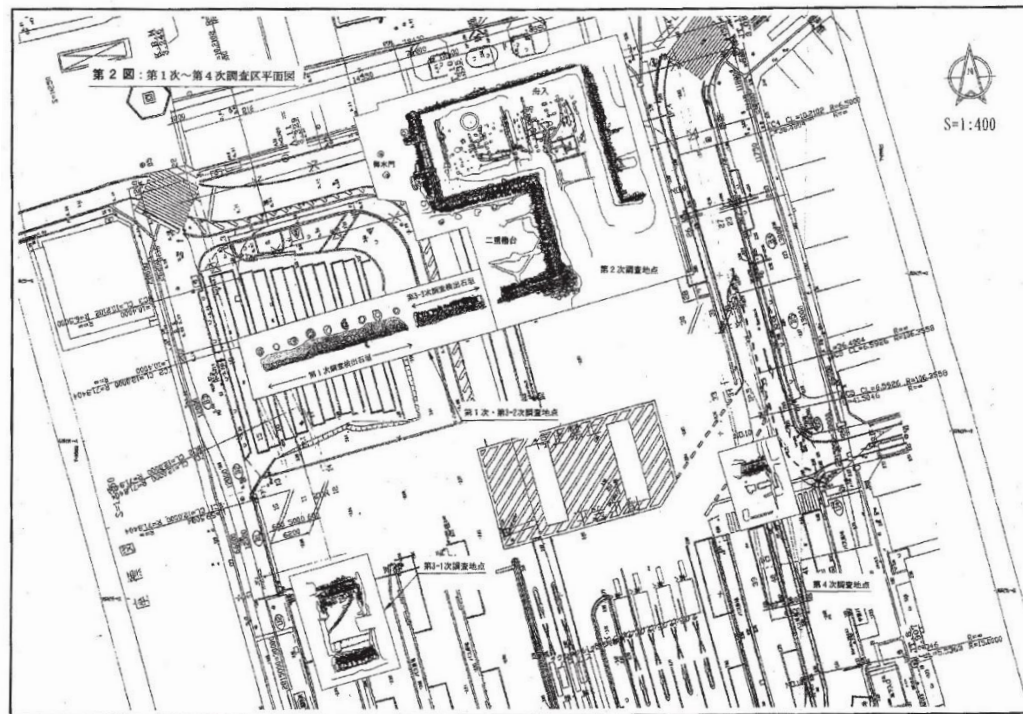
- ・ 駅前広場を訪れる人々が福山の歴史や文化、愛着を感じられる空間にするため、遺構の保存・活用の検討を行う必要がある。

●遺構と現況図の重ね図



「福山城の今と昔」(福山市HP)を編集して作成

●2007年～2009年に行った発掘調査



第1次～第4次調査区平面図(福山駅前広場整備工事に伴う第5次発掘調査報告書より)

○検討の方向性

- ・ 遺構の保存・活用の検討にあたり、まずは文化財の知見を持つ専門家を交えて、遺構の取扱いの方針を検討する。

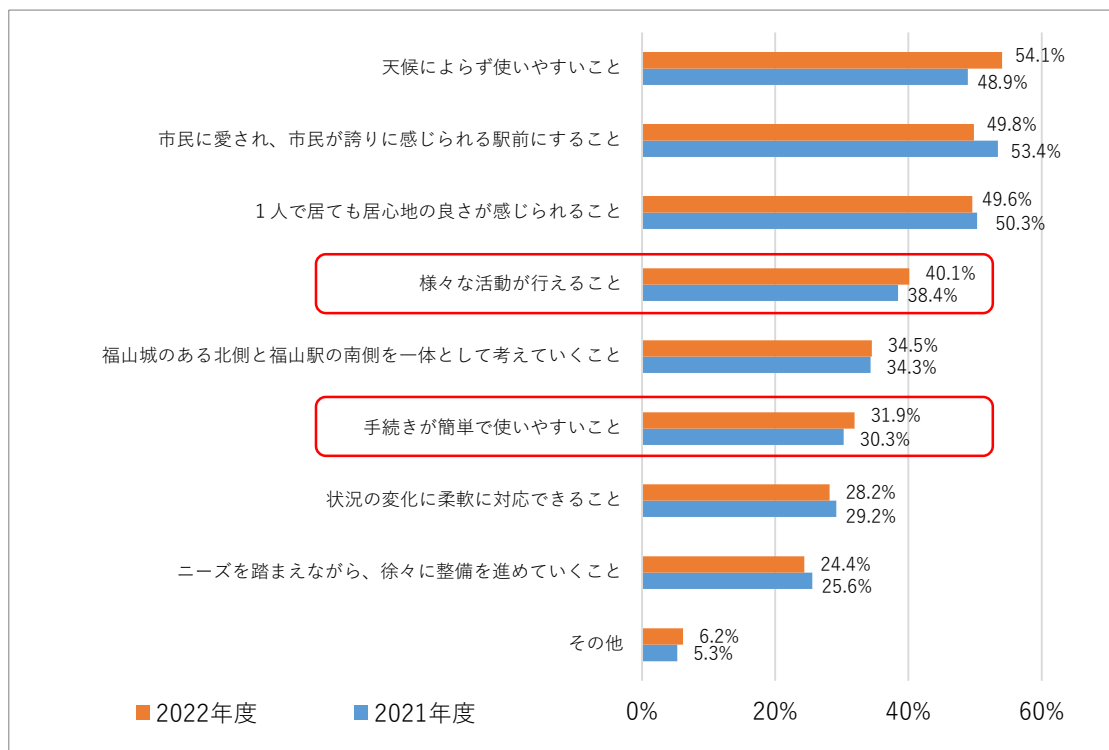
1. 課題の整理状況と検討の方向性

(9) 福山駅前広場の使用・運営・管理方法の検討

○課題

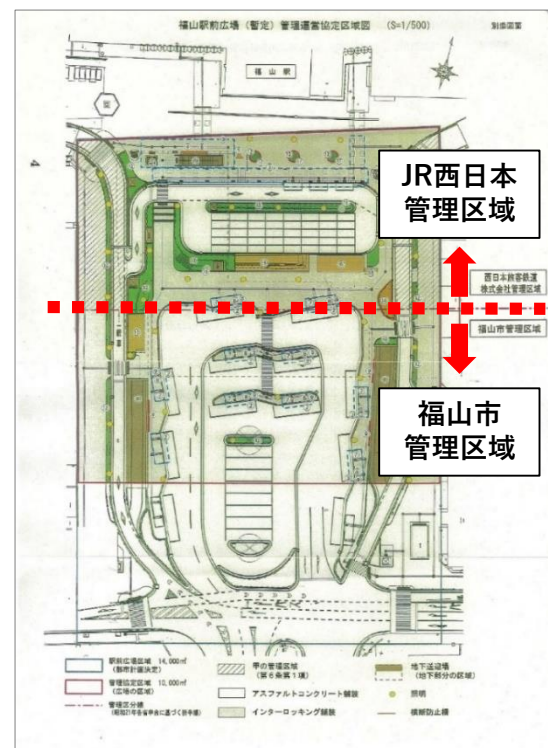
- 利便性や快適性を向上させるため、多様な使い方ができるマルチな広場空間にする必要がある。
- 運営や管理のあり方を検討する必要がある。

●今後、福山駅前広場の活用を検討する際に大事になることは何だと思いますか



(参考4) 福山駅前広場に関するアンケート調査結果(速報)より

●福山駅前広場の管理区域図



福山駅前広場(暫定)の管理運営に関する協定書より

○検討の方向性

- アンケートやヒアリングなどにより、広場利用者のニーズや民間事業者の運営に関する考え方を調査する。
- 駅前広場の管理者である福山市とJR西日本で駅前広場の管理方法を検討する。